



やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

山里小学校大運動会に向けて

いよいよ、明後日22日に山里小学校大運動会が開催されます。今のところ、天候は大きく崩れることもないようなので、ほっとしています。開催に当たっては、今年度も、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、参観者を制限させていただきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

さて、どの学年の子どもたちも大運動会の本番に向けて、これまで一生懸命練習に取り組んできました。

その中でもとりわけ忙しいのが、6年生です。まずは、自分たちの競技の練習をしなければなりません。

朝から、リレーのバトンパスを練習する姿が



運動場のあちらこちらで見られました。各学級がそれぞれのスタイルでバトンをつなぐ練習に熱心に取り組んでいました。

また、応援リーダーとして、自分たちの色の応援合戦をリードしていくのも6年生の重要な役割です。朝の時間に6年生の応援団が下学年の学級を訪問し、応援の内容を伝えていました。最初の方はなかなかうまくいかないときもあったようですが、回数を重ねていくうちにどんどんリーダーらしくなっていく姿はさすがでした。



本番でも、下学年の子どもたちをしっかりとリードして、きっとすばらしい応援の姿を披露してくれることでは

よう。どうぞ、お楽しみに！

「思いやり・協力・進化 山里小」

これは、先日の代表委員会で決まった、児童会の1年間のスローガンです。運営委員会の子どもたちが書いた代表委員会だよりには、このスローガンに決まった理由が次のように書かれています。

今伸びている「あいさつ・はきもの・もくもくそうじ」は思いやりの気持ちを行動で表したものです。

山小は、みんなで協力していく力も伸びています。これらをさらに進化させていきたいので、このスローガンにしました。

この、覚えやすい素敵なスローガンにも感動しましたが、それ以上に決まった理由にさらに感動しました。自分たちの現状をとらえたうえで、これからの1年をどうしたいかという思いが込められています。

運動会のスローガンもこの「思いやり・協力・進化 山里小」になります。思いやりの心や協力する心が少しでも進化するような運動会になるといいなあと思います。